

直方市・高山病院 福岡県認知症医療センター共催企画

認知症啓発のための

公開セミナー（専門職向け）

ご案内

参加定員

100名

（先着順）

参加費

無料

メインテーマ

「認知症の行動・心理症状を適切にケアするには」

～地域での暮らしを支えるために～

認知症の人のケアで多くの方が戸惑い、思い悩むのが、徘徊、暴言・暴力、介護への抵抗などの行動・心理症状への対応です。今回はテーマについて参加者の方々と一緒に考えてみたいと思います

日時 2025年3月1日（土）

13:00～16:00（12:00受付開始）

会場 直方鞍手医師会館講堂

直方市大字山部808-13 Tel: 0949-22-0448

■JR直方駅より徒歩15分

プログラム及び
申し込み方法

ウラ面をご覧ください

医療・介護の専門職の方向けのセミナーですが、直方市、宮若市、小竹町、鞍手町の住民の方々もご参加いただけます

先生の著書



記念講演講師

野口 代先生

東大阪大学短期大学部介護福祉学科
准教授 博士（障害科学）

大学を卒業後、グループホームなどで認知症の人の介護やケアマネジメントを実践。その後、筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程・後期課程を修了後、筑波大学人間系助教などを経て現職。認知症の行動・心理症状（BPSD）に対する非薬物的・心理社会的アプローチの研究に従事。専門は認知症ケア

（後援）宮若市 小竹町 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 直方市消防本部 直方鞍手医師会
直方歯科医師会 直方鞍手薬剤師会 福岡県介護支援専門員協会 福岡県医療ソーシャルワーカー協会
認知症の人と家族の会直方 直方市民生委員児童委員協議会

プログラム

1. 記念講演 (13:00~14:30)

(テーマ)

「行動分析による認知症ケア」～何度も起こる対応が難しいBPSDのケア～

(講師)

東大阪大学短期大学部 介護福祉学科 准教授 野口 代 先生

2. 事例検討 (14:40~16:00)

(コメンテーター)

東大阪大学短期大学部 介護福祉学科 准教授 野口 代 先生

(事例提供者) 調整中

記念講演では、認知症の行動・心理症状 (BPSD) に適切に対応する上で大変有効な「行動分析」の基礎とケアの実際についてご講義いただくことにしております。また事例検討では、実際に困った事例を事例提供者に発表していただき、「行動分析」の理解をさらに深めたいと考えております。

参加申し込み方法・お問い合わせ先

●セミナー事務局に直接お電話、もしくはこの用紙にお名前、ご住所、ご連絡先、メールアドレスをご記入の上、FAXでお申込みください。なお、e-mail、QRコードからもお申込みいただけます

お名前： (ふりがな)

ご連絡先 (電話または携帯電話)

メールアドレス：

@

[セミナー事務局]

(医) 福翠会 高山病院福岡県認知症医療センター
電話 0949-23-0520 (直通)

e-mail : takayamaninchis@gmail.com

FAX番号 0949-24-0838

参加申し込み用QRコード

